

令和3年度「地域年金展開事業」取組実績

令和4年2月

静岡年金事務所

(静岡県代表年金事務所)



日本年金機構

Japan Pension Service

目 次

1	地域年金展開事業の概要	1
2	地域連携事業	2
3	年金セミナー事業	5
4	地域相談事業	11
5	年金委員活動支援事業	13
6	「ねんきんネット」利用促進のための取組	17
7	前回会議にて寄せられた意見及び課題への対応	18
8	年金事務所ごとの取組	19

1 地域年金展開事業の概要

【地域年金展開事業の主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。
- ◆なお、新型コロナウイルス感染防止に配慮した取り組みを実施しています。

地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。（非対面形式を基本とし、相手先の感染防止対策の徹底が可能な場合に限り対面形式で行う。）
- ・市区役所・町村役場へポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼を実施。

年金セミナー事業

- ・職員が、大学や専門学校、高校、特別支援学校に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。（非対面形式を基本とし、相手先の感染防止対策の徹底が可能な場合に限り対面形式で行う。）

地域相談事業

- ・遠方の地域住民のニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員活動支援事業

- ・年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。（対面による場合は感染防止対策を徹底。）

地域年金事業運営調整会議

- ・公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

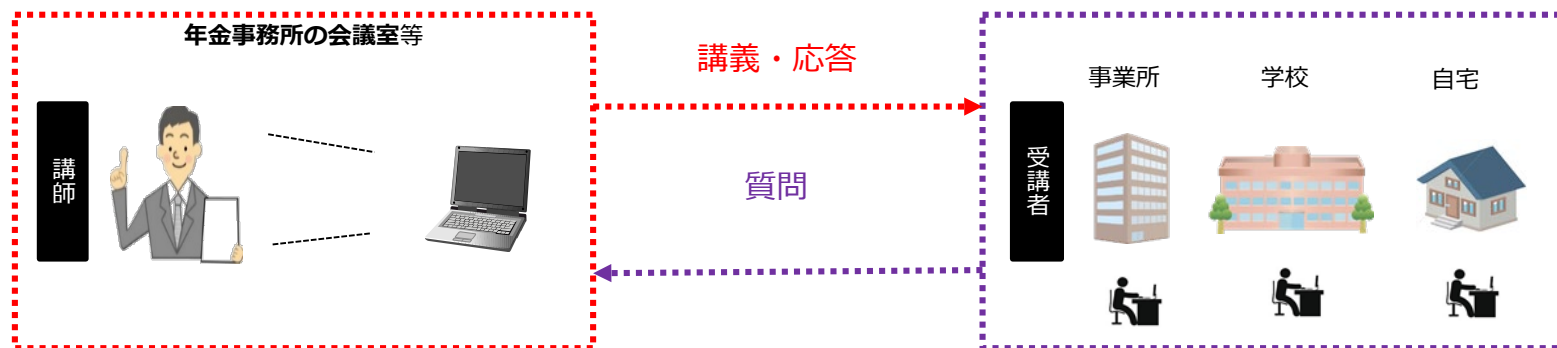
2 地域連携事業（1/3）

【主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発のため、関係機関との連携協力し、『年金制度説明会』を実施しました。
- ◆新型コロナウイルス感染防止に配慮し、非対面（WEB会議ツール）による開催を推進しました。

非対面開催とは…

- ◆Web会議ツール（TeamsやZoom等）を使用して非対面で「年金制度説明会」及び「年金セミナー」を開催することをいいます。
- ◆年金事務所にあるTeamsを導入したインターネットPCを使用する場合と、企業や学校に整備されているWeb会議ツールを使用する場合があります。
- ◆参加者からは「移動せずに受講できるのが良い」「今後もWeb会議ツールでの開催をぜひお願いしたい」などの意見をいただいております、大変好評です。



2 地域連携事業（2/3）

（1）企業事務担当者を対象とした年金制度説明会

（連携機関：静岡県社会保険協会各支部・県内各社会保険委員会・税務署）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和3年度 (令和3年4月～12月)	8回	178名	8回	126名	16回	304名
令和2年度 (令和2年4月～12月)	3回	57名	0回	0名	3回※	57名※

※令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）では9回、272名でした。

（2）市町村担当職員・社会保険労務士を対象とした年金制度説明会

（連携機関：静岡県社会保険労務士会・市役所・公共職業安定所）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和3年度 (令和3年4月～12月)	11回	222名	0回	0名	11回	222名
令和2年度 (令和2年4月～12月)	8回	138名	0回	0名	8回※	138名※

※令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）では9回、140名でした。

2 地域連携事業（3/3）

（3）被保険者（個人）を対象とした年金制度説明会

（連携機関：刑務所・国際交流会・多文化共生総合センター・各市役所・年金協会連合会・ハローワーク）

（受講者：受刑者・外国人・未納者・民生委員・成年後見人・受給者・被保険者）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和3年度 (令和3年4月～12月)	10回	140名	3回	45名	13回	185名
令和2年度 (令和2年4月～12月)	2回	37名	0回	0名	2回※	37名※

※令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）でも2回、37名でした。

3 年金セミナー事業（1/5）

【主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発のため、静岡県内の大学・専門学校・高等学校を対象に令和3年4月から12月の間に39回、延べ3,456人の生徒へ年金セミナーを実施しました。
- ◆県下統一の取り組みとして、特別支援学校での開催を推進しました。
- ◆新型コロナウイルス感染防止に配慮し、非対面（WEB会議ツール・DVD配布）による開催を推進しました。

（1）大学・専門学校・高等学校を対象とした年金セミナー

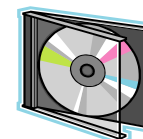
（内容：世代間扶養・3種類の年金・20歳になったら国民年金・学生納付特例制度）

対象 【県内校数】	学校数	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
大学・短大 【17校】	6校 (2校)	5回 (3回)	177名 (85名)	3回 (0回)	339名 (0名)	8回 (3回) ↑	516名 (85名) ↑
専門学校 【116校】	9校 (9校)	8回 (11回)	202名 (486名)	8回 (0回)	752名 (0名)	16回 (11回) ↑	954名 (486名) ↑
高等学校 【138校】	10校 (10校)	11回 (16回)	1,348名 (1,496名)	4回 (0回)	638名 (0名)	15回 (16回) ↓	1,986名 (1,496名) ↑

※非対面での回数・受講者数には年金セミナー用動画（DVD）を提供したり、学校側のパソコンを使用して、ZoomやTeamsなどのWEB会議ツールにて実施する方式を含みます。

※（ ）内は前年同一期間（令和2年4月～12月）の数字。

※令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）では60回、延べ4,806名の実施でした。



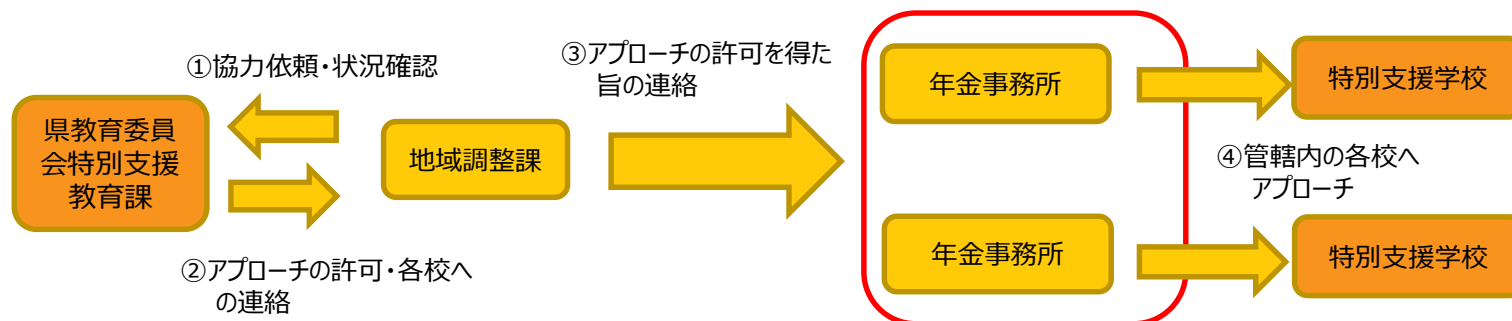
3 年金セミナー事業（2/5）

（2）特別支援学校を対象とした年金セミナー

（内容：障害年金制度について）

従来、県内各年金事務所で個別に特別支援学校と関係構築し、例年の行事として年金セミナーを実施してきましたが、令和3年度においては、地域調整課が静岡県教育委員会特別支援教育課と連携し、高等部の設置がある県内全学校を把握。各年金事務所に管轄内の特別支援学校の情報提供後、年金事務所側から特別支援学校にアプローチすることで年金セミナー実施の機会を拡充しました。

来年度以降も静岡県教育委員会特別支援教育課と連携して継続実施していきます。



	対象 【県内校数】	実施学校数	回数	受講者
令和3年度	34校	13	13	209名
令和2年度	34校	3	3	69名

※各年度とも4月～3月の実施数（令和3年度は2月、3月開催予定を含んだ数字。）

※実施時期は、年末から年度末が大半。

3 年金セミナー事業（3/5）

（3）地域年金推進員の委嘱及び活動

教職員OB・OG（現役の教職員でも可）の方を「地域年金推進員」として委嘱し、学校との連絡調整や年金セミナーの講師を務めていただきました。

【主な活動内容】

- ①学校への年金セミナー実施の依頼 ②学校側との事前打ち合わせ ③年金セミナー資料準備
- ④年金セミナー実施 ⑤アンケートの確認

活動状況（令和3年12月時点）

設置事務所	委嘱日	セミナー実施回数
静岡	平成27年5月1日	3回
浜松西	平成29年8月1日	4回
沼津	平成28年8月1日	1回
島田	平成29年8月1日	0回

令和2年度から静岡県として1名の不足が生じています。教育委員会を通じて勧奨を行う等して新規委嘱に取り組めます。

地域年金推進員による年金セミナーの様子（静岡県）



※コロナ感染拡大前

3 年金セミナー事業（4/5）

（4）「わたしと年金」エッセイ募集

- ◆日本年金機構では、今年度も自身やご家族などの身近な方と、公的年金制度との関わりや考え方などをテーマに、「わたしと年金」エッセイの募集を令和3年6月1日～9月10日の間で行い、全国で1,596件の応募がありました。
- ◆静岡県では、静岡県教育委員会及び私学協会経由で県内の高校にエッセイ募集依頼のポスターやリーフレットを配布し、広く広報活動を行いました。

	令和2年度	令和3年度	対前年比
静岡県	207名 +34名	241名	116.4%
全国総計 (参考)	942名	1,596名	169.4%



3 年金セミナー事業（5/5）

●令和3年度「わたしと年金」エッセイ 受賞作品紹介●

厚生労働大臣賞 青森県 松本 充民 様（40代）

私は、地方職員共済組合から障害厚生年金を受け取っています。

私は、今から4年前の平成29年まで、青森県の職員でした。在職中にうつ病を発症し、県立精神科病院を受診、外来通院や4回の入院治療を受けましたが、復職には届かず、休職期間満了のため、退職しました。

私は、主に商工行政に携わりましたが、自分の仕事に誇りを持っていたので、悲しくてたまりませんでした。退職と同時に、私の主治医は障害年金の診断書を書いてくださいました。私は、診断書、受診状況等証明書入手し、病歴・就労状況等申立書を何度も書き直して作成のうえ、書類を揃えて共済組合に提出しました。審査を受けている中で、初診日の証明が課題となりました。私が受診していた精神科クリニックが閉院していたため、カルテがなかったのです。ハローワークの社会保険労務士と私の父親が、当時の県の上司4人に、第三者証明を依頼、その証明書と私が診察を受けていたことを記録したノートを共済組合に提出しました。

請求から約半年後、共済組合から認定書が無事届きました。等級は3級でした。私は、本当に安堵しました。年金証書は、自宅の机の引き出しに、大切に保管しています。

私にとって、偶数月の15日は、特別な日です。私は、年金支給日は必ず空を見上げます。私は、青森市に住んでいますが、東京の方を見ます。年金が通帳に振り込まれているのを確認すると、本当にありがたくて、自然に涙がこみ上げてきます。

今の私は、病気のため思うように仕事をする事ができません。普段、生活をしていると、働くことができない自分は、何のために生きているのだろうと思い悩むことがあります。でも、私には年金があります。年金は、私の生活を守ってくれるのと同時に、自分を大切に目標を持って生きていかなければと、私を勇気づけてくれる、本当にかげがえのない大切な存在なのです。

3 年金セミナー事業（5/5）

私は、障害年金を受け取りながら、短時間だけ仕事をして、国民年金保険料を納付しています。私は障害等級が3級であるため、基礎年金は受け取っていません。私は、青森年金事務所に何度か年金相談に行き、老後の生活に備えるため、国民年金保険料免除制度を利用しながら、自分のペースで国民年金保険料を追納しています。

私は思うように働きませんが、第1号被保険者として保険料を国に納めることで、社会の一員として、日本の年金制度を支えていくことが、今の自分にできることだと考えるようになりました。

私が大学生の時、母親は私の国民年金保険料を納めてくれました。今まで私を大事に育ててくれた両親を大切に、両親が暮らしやすい環境を整えることも私の使命だと思います。自分に生きる力を与えてくれる、また、自分が誇りに思っていた県職員だったということをいつまでも証明してくれる、本当にかげがえのない大切な年金を、自分の心の糧として、これからの人生を新たな目標に向かって一生懸命生きていきたいです。

4 地域年金相談事業（1/2）

【主な取組】

- ◆遠方で年金事務所へお越しいただくことが困難なお客様のために、県内各所で出張年金相談を開催しました。
- ◆総務省静岡行政評価事務所主催の一日合同行政相談所にて出張年金相談を開催しました。

（1）出張年金相談の開催（令和3年4月～令和3年12月）

事務所	開催場所	総実施回数	相談者数
三島	下田市役所・伊東市役所・熱海市役所・伊豆市いきいきプラザ・東伊豆町役場・河津町役場・東伊豆町役場・南伊豆町役場・西伊豆町役場、宇久須防災センター・松崎町役場	44回	526名
沼津	御殿場市役所・裾野市役所・小山町役場	26回	139名
富士	富士宮市役所	9回	40名
掛川	御前崎市役所・森町保健福祉センター	15回	45名
浜松東	浜北区役所・天竜区役所・磐田市役所・協働センター（水窪・春野・佐久間・龍山）	36回	266名
浜松西	北区役所・湖西市健康福祉センター・湖西市西部地域センター・湖西市新居地域センター・協働センター（引佐・三ヶ日）	32回	180名

※新型コロナウイルス感染症予防の観点から、開催場所によっては実施を見合わせた月があります。

4 地域年金相談事業（2/2）

（2）一日合同行政相談所にて出張年金相談

開催状況（令和3年4月～令和3年12月）

開催市 （開催場所）	開催日	相談件数
浜松市	令和3年10月15日（金）	41件
静岡市	令和3年10月19日（火）	39件
富士市	令和3年10月26日（火）	44件

（3）大学向け相談コーナーの開設

例年、複数の大学構内にて、学生へのパンフレット配布と学生向け相談コーナー（学生納付特例申請書の受付窓口）を開設していますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から1大学での開設にとどまりました。

開催状況（令和3年4月～令和3年12月）

大学名	開催日	相談件数
静岡大学	令和3年11月18日	4件
静岡大学	令和3年12月16日	10件

5 年金委員活動支援事業（1/4）

【主な取組】

- ◆事業功績のあった年金委員に厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事表彰を授与しました。
- ◆年金委員に対する研修会を開催しました。
- ◆年金委員委嘱拡大に県下で取り組みました。

※年金委員：会社や地域において公的年金に関する啓発・相談・助言などを行う民間協力員。事業主や市町村からの推薦により厚生労働大臣が委嘱。

（1）年金委員表彰状伝達式（令和3年11月9日）

静岡年金事務所管内において、事業功績のあった年金委員35名に厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事表彰を授与しました。

令和3年度年金委員表彰・静岡県内の受賞者数

厚生労働大臣表彰（沼津、清水、浜松西）	3名
日本年金機構理事長表彰	10名
日本年金機構理事表彰	23名

5 年金委員活動支援事業（2/4）

（2）職域型・地域型年金委員に対する研修会の開催

（内容：制度改正・事務手続き・ねんきんネット等について）

情報や知識を共有し、年金委員の活動を支援するため、研修会を開催しました。対面による開催だけでなく、資料送付やWeb会議ツールによる非対面での開催にも取り組みました。

	対面		非対面（書面・Web）		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
職域型	9回 (5回)	506名 (211名)	4回 (2回)	101名 (124名)	13回 (7回) ↑	607名 (335名) ↑
地域型	1回 (0回)	5名 (0名)	0回 (0回)	0名 (0名)	1回 (0回) ↑	5名 (0名) ↑

※（ ）内は前年同一期間（令和2年4月～12月）の数字。

※令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）は10回、327名でした。

（3）地域型年金委員向け情報提供誌の発行

定期的な情報提供を行うため、5月、8月、11月、2月（年4回）に情報提供誌（年金委員だより）を発行しました。

～主な内容～

- ・春号（5月） … 4月分からの年金額・国民年金保険料について
- ・夏号（8月） … 国民年金保険料の免除制度・令和3年度「わたしと年金」エッセイ募集について
- ・秋号（11月） … 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の発行・ねんきん月間について
- ・冬号（2月） … 「令和3年分公的年金等の源泉徴収票」の送付・「わたしと年金」エッセイ審査結果

5 年金委員活動支援事業（3/4）

（4）年金委員委嘱拡大に向けた取組

●職域型年金委員

- 平成30年度末時点の年金委員数（静岡県：4,984名）を3年間かけて53名増加するという目標に向けて取り組んできました。（**目標…静岡県：5,037名**）
- 最終年度の今年は目標達成にむけて、県下統一取組として被保険者10名以上の事業所宛てに文書または電話で委嘱勧奨を行いました。

<昨年度からの増加数>

職域型年金委員数	
令和3年度（令和3年12月末時点）	4,859人
令和2年度（令和3年3月末時点）	4,826人

 **33名増**

のべ19回（8,506社）の文書勧奨を行い、161名の新規委嘱となりましたが、後任者への交代がなく辞退した者が、128名いたため33名の増加にとどまりました。

結果として、12月末時点で **目標である5,037名に対して183名不足しています。**



- ・3月末までに5回（1,525社）の文書勧奨を行います。
- ・委員向け研修会の拡充や情報提供の充実を図るなど委員活動にメリットを感じていただけるように取り組みます。
- ・辞退届出書のみ提出の際には後任者を案内します。

5 年金委員活動支援事業（4/4）

●地域型年金委員

- 平成30年度末時点の年金委員数（静岡県：119名）を3年間かけて60名増加するという目標に向けて取り組んできました。（目標…静岡県：179名）
- 社会保険倶楽部の会員に対して委嘱勧奨を行いました。
- 静岡県社会保険労務士会の協力のもと年金事務所窓口業務委託社労士に委嘱勧奨を行いました。
- 静岡市健康福祉長寿局 健康福祉部と連携し、民生・児童委員に委嘱勧奨を行いました。（静岡・清水）

<昨年度からの増加数>

地域型年金委員数	
令和3年度（令和3年12月末時点）	179人
令和2年度（令和3年3月末時点）	159人



社会保険労務士が10名、民生・児童委員が12名新規委嘱となりました。
12月末時点で **179名の目標を達成しました。**



- ・1月に新規委嘱者4名、任期満了者で継続意思がない者が16名でした。
- ・そのため、目標達成までは**12名の不足となる見込み**です。
- ・地域型年金委員については辞退申出者は少ないため、任期満了時の継続意思確認時に引き続きの活動をお願いすると同時に、研修会・連絡会の充実を図っていきます。

6 「ねんきんネット」利用促進のための取組

日本年金機構の令和3年度事業計画において、オンラインビジネスモデルの推進のため、お客様サービスの重要なチャネルとして「ねんきんネット」とマイナポータルを利用した情報提供等のサービスの拡充に取り組むこととしています。

「ねんきんネット」の利用促進を図るため、以下の取組を行っています。

- ◆マイナンバーカードを利用したマイナポータル経由での「ねんきんネット」の新規利用及び利用頻度の増加につながる周知・広報
- ◆ねんきん定期便や20歳到達者等へのお知らせ等に、ユーザIDを即時に取得できるアクセスキーを印刷して送付（本部）
- ◆年金事務所へ来所された方に対してアクセスキー発行申込勧奨を幅広く実施し、申込者にアクセスキーを随時発行（年金事務所）

※マイナポータル経由で「ねんきんネット」を初めて利用する場合には、「初回認証連携」が必要となり、従来は初回認証連携についてパソコンからの利用（ICカードリーダーが必要）にしか対応していませんでしたが、令和3年7月5日以降は、スマートフォンからの認証連携が可能となり利便性が図られました。

令和3年度静岡県における月ごとの認証連携数

令和2年度末 認証連携数	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1,514	127	28	34	204	1,024	1,090	1,551	1,687	1,279

7 前回会議にて寄せられた意見及び課題への対応

日付	事業名	ご意見の内容	機構としての考え方
3年3月18日	地域連携事業	制度改正に伴う情報提供をすみやかに行っていただくようお願いします。また、制度周知のためのチラシの作成は市区役所窓口で活用できるよう引き続き充実を図るよう要望します。	制度改正や公的年金にかかる各種サービスの内容をお客様にお届けするのは非常に重要なことです。市区町村役場に来訪されたお客様などに対し、職員の皆様が周知いただく際にお役立ていただけるよう、今後も機関誌「かけはし」等を通じまして情報提供をおこなっていきます。
同上	年金セミナー事業	教育機関における年金セミナーは、年金制度の啓発にとっても有効なものであると思いますので、引き続き教育機関と連携し、Webオンライン形式による説明会を積極的に行っていただくなど、拡充を図っていただきますよう要望します。	オンラインビジネスモデルの拡充は機構としても組織目標の一つに掲げ拡充を図っているところです。このなかで、オンライン形式でのセミナーや制度説明会の開催を積極的に進めています。令和3年度において各年金事務所にオンラインセミナーで使用する機器の配備、実機研修を進め各年金事務所にて開催できるよう整備を図ってきました。すでに実施したセミナー等にかかるアンケートでは移動を要せずにセミナー等を受講できるなど肯定的なご意見を多数いただいております。今後も実施拡大に向けて取り組みを進めてまいります。
同上	地域相談事業	年金事務所がない市町の方々の相談機会を増やしていただければと思います。また、町内回覧板でより多くの資料を回覧できるよう働きかけていくべきと思います	年金事務所から遠方にある地域の住民への年金相談サービスの確保や、地域住民への年金情報の提供は重要な取り組みと認識しています。今後も地域の実情等を踏まえ年金相談サービス等の確保を図っていきます。
同上	年金委員活動支援事業	職域型年金委員の委嘱数が減少しています。このままこの傾向が続けば活動の縮小、停滞になりかねないと危惧しています。何とか減少に歯止めをかけ、増加傾向になるようお願い致します。	職域型年金委員の委嘱拡大は重要な課題であり、年金事務所ごとに平成30年度末からの増加目標を掲げ取組をすすめています。令和3年度においては、静岡県内統一取組として10人以上被保険者を有し年金委員の委嘱がない事業所に対し委嘱勧奨を行いました。今後も積極的に委嘱拡大の取組を行うとともに、年金委員には定期的に研修や情報提供を行い年金委員数の維持を図ります。

8 年金事務所ごとの取組（1/3）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
3年 4月	- 社会保険労務士会で制度周知【三島】 - 未納者向けの制度説明会【浜松西】	- 専門学校で年金セミナーの開催【掛川・浜松西】 - 大学で年金セミナーの開催【三島・静岡】	市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	
5月	- 社会保険協会の実施する事務講習会への講師派遣【沼津】 - 社会保険委員会の実施する事務講習会への講師派遣【沼津】	- 高等学校で年金セミナーの開催【島田】 - 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	- 地域型年金委員へ「年金委員だより（春号）」を送付【静岡】 - 職域型年金委員委嘱勧奨【静岡】
6月	- 社会保険労務士会で制度周知【三島・掛川】 - 多文化共生総合センターの実施する説明会への講師派遣【島田】 - 市町担当職員向け研修の実施【島田】 - 事業所担当者向け制度説明会【浜松東】 - 国民年金新規加入者に対する制度説明会【静岡】	- 大学で年金セミナーの開催【静岡】 - 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	職域型年金委員委嘱勧奨【掛川・浜松東】
7月	- 社会保険協会の実施する事務講習会への講師派遣【清水】 - ハローワーク島田が実施する「子育てをしながら働きたいママたちのためのセミナー」に講師派遣【島田】 - 社会保険労務士会で制度周知【三島】 - 年金協会の実施する事務講習会への講師派遣【三島】	- 大学で年金セミナーの開催【静岡】 - 専門学校で年金セミナーの開催【富士・浜松西】	市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	- 職域型年金委員委嘱勧奨【静岡・島田】 - 職域型年金委員に対する研修会の開催【沼津】

8 年金事務所ごとの取組（2/3）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
8月	● 事業所担当者向け制度説明会【浜松東・静岡】 ● 年金協会の実施する事務講習会への講師派遣【掛川】 ● 社会保険労務士会で制度周知【三島】 ● 静岡刑務所で制度周知【静岡】		● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（夏号）」を送付【静岡】 ● 職域型年金委員委嘱勧奨【三島・浜松東】
9月	● 社会保険労務士会で制度周知【三島】 ● 磐田国際交流センターの実施する外国人に対する説明会への講師派遣【浜松東】		● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・浜松東】	● 職域型年金委員委嘱勧奨【清水】
10月	● 事業所担当者向け制度説明会【浜松東・静岡】 ● 磐田国際交流センターの実施する外国人に対する説明会への講師派遣【浜松東】	● 高等学校で年金セミナーの開催【静岡・沼津】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【三島・富士・静岡】 ● 特別支援学校で年金セミナーの開催【沼津】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 年金委員研修の実施【静岡・島田】 ● 職域型年金委員委嘱勧奨【静岡・掛川】
11月	● 市が主催する外国人に対する制度説明会に講師派遣【島田】 ● 事業所担当者向け制度説明会【静岡】	● 高等学校で年金セミナーの開催【三島・清水・浜松西】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】 ● 中学校で年金セミナーの開催【富士】 ● 大学で年金セミナーの開催【清水】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（秋号）」を送付【静岡】 ● 年金委員大会の実施【全事務所】 ● 年金委員研修の実施【全事務所】 ● 職域型年金委員委嘱勧奨【沼津・静岡・清水・島田・掛川・浜松東】

8 年金事務所ごとの取組 (3/3)

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
1 2 月	● 社会保険労務士会で制度周知【沼津】 ● 社会保険委員会の実施する事務講習会への講師派遣【静岡・島田】 ● 年金協会で制度説明会の実施【掛川】 ● ハローワーク島田が実施する「子育てをしながら働きたいママたちのためのセミナー」に講師派遣【島田】 ● 民生委員・児童委員に対する制度説明会の開催【沼津】 ● 市町担当職員向け研修の実施【静岡・島田】 ● 事業所担当者向け制度説明会【静岡】	● 特別支援学校で年金セミナーの開催【静岡】 ● 高等学校で年金セミナーの開催【三島・清水・静岡・島田・浜松西】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 年金委員研修の実施【富士】 ● 職域型年金委員委嘱勧奨【三島・島田】
4年 1 月 (予定)		● 高等学校で年金セミナーの開催【三島・島田・掛川・浜松東・浜松西】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【富士・浜松東】 ● 特別支援学校で年金セミナーの開催【清水・沼津】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 職域型年金委員委嘱勧奨【沼津・富士・静岡】
2 月 (予定)	● 事業所担当者向け制度説明会【掛川・富士】	● 特別支援学校で年金セミナーの開催【沼津・静岡・浜松東】 ● 高等学校で年金セミナーの開催【三島・掛川・浜松東】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【島田】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 職域型年金委員委嘱勧奨【三島・沼津・浜松西】
3 月 (予定)			● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 職域型年金委員委嘱勧奨【沼津】